



被害者支援 #8103

● 11月25日から12月1日は「犯罪被害者週間」です ●

◎犯罪被害者の現状と支援の必要性◎

犯罪被害者などは、ある日突然、事件や事故に遭遇し

- ・ 事件事故にあったことによるショックや身体の不調
- ・ 医療費の負担などの経済的困窮
- ・ 捜査や裁判の過程における精神的、時間的負担
- ・ 周囲の人々の無責任なうわさ話やマスコミ取材によるストレス等、考えてもみなかった困難に直面します。



犯罪被害者などが必要とする支援は、時間や場所など、犯罪被害者等が置かれた状況によって異なります。

犯罪被害者等が受けた被害の軽減と回復には、周囲の方々の理解と共感と支持が大切です。

○性犯罪被害者について考えてみませんか○

性犯罪は、被害者の尊厳を踏みにじり、身体的のみならず精神的にも極めて重い被害を与える犯罪です。

また、性犯罪被害者は、精神的なダメージや羞恥心から、警察への相談や被害申告をためらうことも多く、性犯罪は特に被害が潜在化しやすい犯罪です。

そのため、性犯罪被害者がより相談しやすくなるよう、全国共通の短縮ダイヤル番号を導入しました。



短縮ダイヤル番号は
「#8103」 です。
(ハートさん)



☆ライト4運動実施中☆

これからの時期、午後4時以降に歩行者が車にはねられる事故が多くなる傾向があります。

早めの点灯は、自分が見えやすくだけでなく、相手から自分の存在を見やすくする効果があります。

10月から2月の期間午後4時からの早めの点灯で自分の存在を知らせ、事故防止に努めましょう。

